

第8回(昭和51年度)日本映画照明技術者協会 照明技術賞

劇映画部門	技術賞	続人間革命	担当	石井長四郎(東宝支部)
劇映画部門	新人賞	天保水滸伝	担当	美斉津 実(大映支部)
CF部門	技術賞	ポーラ化粧品 ギャラントム	担当	森沢 淑明(東映支部)
TV映画部門	該当作品なし			
特撮映画部門	該当作品なし			
			非劇映画部門	該当作品なし

劇映画部門 技術賞 「続人間革命」 東宝映像作品



東宝支部 石井長四郎
大正7年6月7日生

昭和10年4月 大都映画入社。昭和11年東宝入社。
昭和22年新東宝入社。昭和27年東宝復帰現在に至る。
昭和20年「続姿三四郎」にて担当者となり、昭和28
年「青色革命」昭和31年「流れる」昭和42年「乱れ
雲」昭和48年「忍ぶ糸」で日本映画テレビ技術協会
技術賞を受賞。「忍ぶ糸」では当協会賞も受賞。

選定理由：宗教に無縁の者にとって、ともすると冗漫になり
がちな題材を大胆なコントラスト、多彩なライティングを縦横
に駆使することにより数多くのセットを意欲的に処理し、長時
間観客を魅了する映像を作り上げ、製作意図を見事に表現しつ
くした技術に対して昭和51年度の照明技術賞に値するものと認
める。

劇映画部門 「続人間革命」照明スタッフ

出竹秀夫・高橋保夫・川越和見・中谷孝正・
峰 和男・白川 弘・中尾幸男・天野克明

劇映画部門 新人賞

「天保水滸伝」 大映映画・全国農村映画協会作品

大映支部 美斉津 実

昭和12年6月25日生



昭和36年4月 大映入社。
天保水滸伝で初めて劇映画を担当。テレビ映画作品
としては「にせもの同志」「他殺碑」等がある。

選定理由：技師昇進第一回作品として、君のライティング処
理は、積年の先輩諸兄の技術を学び、研究し、また他作品の良き
照明効果を取り入れ、これを踏襲し抽出せる本作品の表現技術
は甚だ謙虚であり着実である。新人として既成の照明技術より
一歩進んだ照明への表現意欲をおこえたライティング効果に対
し、今後の期待と踏進を望み、より一層の研鑽を願ひ新人の賞
とする。

CF部門 技術賞

「ポーラ化粧品ギャラントム」 東映CM作品

東映支部 森沢 淑明
昭和5年8月31日生



昭和23年 大泉スタジオ入社。昭和29年「あゝ溺
死丸」で第一回担当。以後「警視庁物語シリーズ」
「陸軍残虐物語」「あれが港の灯だ」等を担当。昭和
41年東映制作所でテレビ映画「一匹狼のプレイガ
ル」等を経て、現在東映CMに在籍。

選定理由：妖しいまでのガラス瓶の影。揺れ動くディーブイ
エローの化粧水を黒の基調に巧みにないまぜて、男の淡さとお
くゆかしさの中から香りたどよう男性化粧品を素敵に表現した
技術は、昭和51年度の照明技術賞に値するものと認める。

CF部門 ポーラ化粧品ギャラントム 照明スタッフ

石坂紀雄・渡辺秋男・内山信夫

もの言える審査 選定委員長 三浦 礼

さわやかに理の当然を説く人。とつとつと真情
を吐露する人。芸術家の生きざまを謳い上げる人。
諸先輩を相手に発言する人。議事運営のため気持
よく意見を徹回してくれる人。反撥覚悟で若者の
意見を代表してくれる人。現実の自分との対比と
して発言する人。要所ではズバリ核心をついてく
れる人。その選定委員の資格のあるのは29名だが、
現実には半数の15名での最終日。即ち2月23日の
審査会は荒れに荒れた。

委員長を務めた私が当協会の審査に始めて加わ
り、前例、慣例を知らなかったことにもよるとは
思うが、酒を汲みかわしながら夜を徹してでも話
し合いたい人々の集りであった。